

ふみびと

第273号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

今を支える たくさんの誰か

『突然どうしたの』

誰もが気軽に自分の日常を発信できて、世界中の人が見ることができる時代。

なんてことのない日常の「コマ」を発信して、それに共感する人もたくさんいて、何気ないことも誰かと共感し、当たり前のことを再認識する機会も増えたような気がします。

「age」というサイトで紹介されていた、日常生活を描いた漫画の中のこと。

ある女性がハンドソープが切れたことに気付くと、そこに切れていたことを知っていた夫がハンドソープや日用品を買って帰って来たのを見て「いつも普通に生活していることは誰かの努力によつて成り立っているんだ」ということに気が付くというものでした。



るのも、お風呂に入れるのも、そのためのお金を稼いで来た人と、その準備をしてくれる人がいるから。

欲しいものをすぐに買えるのも、それを作ってくれる人や、運んでくれる人がいるから。仕事がつましくいくのも、その前に準備してくれた人と、その後をサポートしてくれる人がいるから。「当たり前のような快適な生活は誰かの努力で維持されている」とは先述の漫画の作者「にいまる」さんの言葉。

春から環境の変化があったという人もそろそろ落ち着いてくる時期だろうか。まだまだ毎日緊張しているという人もいるかもしれない。環境に慣れるスピードは人それぞれだ。周りを気にせず、自分のペースで進んでいけばいい。そして、環境は変わっていないはずなのに、なぜか気持ちが落ち着

かないという人もいるだろう。コロナが生活に大きな変化をもたらして一年、これまでは大丈夫だった無理せずゆっくり

む自分を不甲斐なくも感じてしまつ、と。けれどもストレスに気づくタイミングも、やはり人によつてそれぞれだ。周囲の状況よりも、どうか自分の感覚を大事にしてほしい。決して無理をせず、ゆっくりでも丁寧に進んでいく。きっとその方が、長く、確実に歩いていけるはずだ。

風にゆられて誰かに届け!

風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。事務信筒にのりをつけて、宛宛の筒に流し込みます。封下まで交り



次回発送日

5月の発送日は各回とも通常通り(15日、31日)の予定です。送りたいお手紙がある場合には、それぞれ2日前(13日または29日)までに事務局に到着することを確認の上、余裕をもってポストに投入してください。

もし普段伝えていないのならちょっと不自然でも伝えてみてはいかがでしょうか。

「突然どうしたの」ちょっと照れながらも聞いてくるその姿はきつとお互いを少しだけ幸せにしてくれるような気がします。

コロナ禍で一部地域ではまた緊急事態宣言...。気が滅入りますね。でも、文通村には今までもこれから変わらなず、手紙のある穏やかな時間が流れています。人と物理的な交流ができなくても、精神的に心がほっとする時間をお楽しみください。